

令和 7 年度 えびな支援学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

○課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
1 法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）【必須】	公務員としての立場を自覚し、教職員として法令遵守意識を確固とし、公務外非行の防止に努める。	公務員としての規律・義務を周知し、服務の徹底についての呼びかけを継続的に繰り返し行った。毎月の研修を通して、同僚性を高め、職員同士のコミュニケーションが活性化するよう努めた。
2 職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止、【必須】	職員同士がお互いの人権を尊重した言動、行動をし、誰もが働きやすい職場環境を作る。	わいせつ・セクハラ・パワハラの防止に関する意識向上と注意喚起を行った。また、研修でワールド・カフェ方式を取り入れ、普段関わりの少ない職員との会話を大切にすることで、さらなる同僚性の構築を行った。
3 児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止【必須】	職員一人ひとりが、児童生徒の人権を尊重した丁寧な指導の徹底。児童生徒の実態をおさえた、体罰によらない適切な指導の徹底。	児童生徒の対応について、研修資料を全体で確認し、指導について考える機会を設けた。また、教室等の環境についてチェックを行い、生じにくい環境設定を行った。
4 体罰、不適切な指導の防止【必須】	児童生徒の人権を尊重した丁寧な指導の実施。児童生徒の実態をおさえた、体罰によらない適切な指導の徹底。	児童生徒の「さん付け呼称」の実施や人権研修会では、体験を通して「子どもの立場」で物事を考えることで、改めて適切な指導方法について考えた。また、同僚意識を高め、体罰を許さないという相互の雰囲気を作り出し、環境整備に努めた。
5 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取り扱いに係る事故防止【必須】	確実な業務の実施と適切な管理。	普段の配付物や個人情報の扱いにおいて、ダブルチェックを徹底するなど、日常的な業務における事故防止を徹底した。定期的な注意喚起を継続的に行った。
6 個人情報の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に管理し、情報の紛失、流出を防止する。	情報の持ち出しにおける校内ルールを徹底し事故の未然防止の徹底することができた。個人情報棚の施錠・保存書類の整理整頓等、適切な管理を行った。
7 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運防止、交通法規の遵守	酒気帯び運転および飲酒運転防止、交通事故防止、交通法規遵守	安全運転への意識向上に向けた自己チェックを実施したが、事故報告が2件あった。今後も注意喚起を継続的に行なうとともに、事故防止の徹底を図りたい。

8 私費会計に係る事故防止	私費会計に係る事故防止の徹底	「会計マニュアル」に沿って会計処理を適切に執行するとともに、気が付いた課題については速やかに検討、改善することで未然防止に努めた。
---------------	----------------	---

○令和7年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和8年度に取り組むべき課題（学校長意見）
 日々のコミュニケーションを大切にす風通しのよい職場づくりを常に心がけ、全職員で事故・不祥事防止に取り組んだ。今後も不祥事防止研修や点検資料等を活用して学校全体の取り組みを継続し、人権意識の向上と事故防止・不祥事防止を図っていく。